

# Joc Business Interview

## Vol.11

### 大切にしているのは、3つの「えん」です



税理士内藤卓事務所

税理士  
ナイトウ スグル  
**内藤 卓**

●事務所 PROFILE

所在地：東京都新宿区

開業時期：2013年6月に設立

顧問客数：現在、ひとりで15社を担当

JOCでは現在4社契約済み

事務所設立の経緯を教えてください

2014年6月で、事務所立ち上げ1周年。独立して自分の事務所を持ちたいとは20代のころから考えていました。30歳のとき、それまで勤めていた会計事務所を辞め、独立を見据えて、事業会社を3社経験しました。まず、35店舗をかかえる人気ラーメンチェーンで社長秘書を経験。31歳のときです。常に社長と帯同し、さまざまな業態の経営者に多く会うことで、経営者がどんな視点で物事を見ているのか、どんな悩みを抱えているのかを肌で感じる事ができました。その後、大手芸能事務所の財務部で連結決算担当を経て、アパレル会社に転職して経理を担当しました。傾きかけていた会社の財務担当マネジャーとして、企業再生に従事するも悪戦苦闘。資金繰りの重要性を痛感しました。銀行に向いて頭を下げたり、

事務所の強みと特徴は何ですか

大切にしているのは、3つの「えん」です。1つ目は、お客さまとの出会い「ご縁」に感謝し真摯に対応すること。2つ目は、経営者のよき相談相手になり、「支援」できる存在であることです。経営者は、毎日、小さくさまざまな決断に迫られながらも、なかなか相談できる相手がいなくて孤独

だと耳にします。気軽に相談でき、信頼される税理士になるべく、誠心誠意、対応していきたいと考えています。そして3つ目は、「1円」の積み重ねを大事にし、適正な税務申告に取り組むこと。「金額が少ないからいいや」ではなく、最終的に大きな利益につながるために妥協しないことです。そのために、月に1度は必ずお客さまを訪れ、顔を合わせて話すことを大切にしています。話すべき課題を事前に共有し顔を合わせるのですが、話そうと思っていたこと以外の課題や悩みがぼろっと出てくる事が多くあります。また、いつ何時もお客さまの相談を受けられるよう、24時間対応を心がけています。お客さまのひとりである栃木県にある牛乳屋さんでは、毎月顔を出すことで、社長をはじめ従業員からも信頼され、当初億劫にしていた帳簿を丁寧につけて提出してくれるようになりました。また、Webデザイナーのお客さまは、帳簿のキレイさを銀行に褒められ、初めての融資受け入れにつながりました。

JOCの印象を教えてください

事務所立ち上げ当初からお付き合いさせて頂いていますが、社員みなさん、親切で感じがいい。紹介案件があると、すぐに会って話をしようとしてくれる姿勢がいいですね。すでに3社契約し、話が進行している案件もいくつもあります。税理士としてはまだまだ新米で日々勉強だと

思っていますので、JOCさんから業界の最新情報をメールや資料で提供してくれるのとても助かっています。

これからの展望について教えてください

来る者拒まず、目の前の仕事に着実に向き合うことしか考えていません。絶対忘れてはいけないのは、税理士はお客さまが事業で稼いだお金の一部をいただきながら生活できているということ。まずは契約していただいているお客さまにきちっと対応し、事業の成長に貢献したいですね。

### 社内紹介

早稲田に一人事務所をかまえて1年。首都圏内を中心に、出身地の栃木にもお客さまがいて、行動範囲が広い所が特徴です。真摯な対応とフットワークの軽さでお客さまからの信頼も厚いことが地方のお客様とのご縁を保ち続ける秘訣なのでしようか。先生とお話しをしているだけで、こちらが元気になるほどのエネルギーがシチュな雰囲気をお持ちでした。

